

2022.2.18(金) 19:00-20:30 オンライン開催











尾形 誠治さん



# 2022年2月18日(金)

19:00-20:30 (オンライン開催)

長野県立科町に片足突っ込んじゃった人たちによる働き方トークや、 片足突っ込んじゃった企業による関連プロジェクトの紹介を聞き、 最後は参加者によるトークセッションで盛り上がりましょう!

## お申込み方法◆

右のQRコードよりお申込みください

- ※QRコードが読み取れない場合、 こちらのURLよりお申込みください
- ◆申込URL

https://forms.gle/wQLjoXqv8DmRuRQb9



主催)立科町企画課地域振興係

0267-88-7315

メール t-iju@sas.janis.or.jp (立科町移住サポートセンター)

共催

TeamPlace

## イベント内容

#### ○片足つっこんじゃった先輩トーク

地域と関わりたい!地域貢献したい!でも、「入り口」や「入り方」がわからない方も多いと思います。今回は、「おためしナガノ」と「地域おこし協力隊」をきっかけとして、立科町とかかわりを持って生活をしている方々をご紹介し、これから地域とのかかわりを作りたい人へヒントをお届けします。

#### ○プロジェクト関連企業から関わり方紹介

地域へのかかわり方は個人の話だけではありません。地域や地方の課題と首都圏の企業や人材をつなげることを仕事としている方々も増えてきています。今回は、都会に拠点を持ちながらも、仕事として都会と地方を繋ぐお仕事をされているお二人をご紹介し、これからの生き方や暮らし方を一緒に考えます。

### ○トークセッション+ 座談会

4名のゲストと参加者のみなさんで、自分にできる地域とのかかわり方や、 地域に望むことなどをフリートークで深めていきます。

#### ○関わり方メニューの紹介

立科町との様々な関わり方について、担当者からご紹介します。

## こんな方におすすめ!

- √移住・ローカルシフトに 興味がある
- √多様な地域貢献の形に 興味がある
- √様々な人とつながって プロジェクトを運営したい
- √地域の仕事に興味がある
- √社会人経験を活かして 副業・プロボノしたい
- √新しいことに一歩踏み出 し挑戦したい

## 登壇者(予定)

#### 先輩トーク



新井さんご夫妻

神奈川県川崎市在住、出身は横 浜と東京(二人とも親は転勤族)

2018年に長野県の「ときどき ナガノ」事業に参加し、県内9か 所でテレワークを体験。

翌2019年に同「おためしナガノ」事業にて立科町と川崎との二拠点生活を開始。

2020年からは近隣地のクラインガルテン(滞在施設付き市民農園)で週の半分を過ごし、テレワーク&週末農民生活を楽しんでいる。

趣味はスキー、ドライブ、温泉 巡り、(B級)グルメ。



永田賢一郎さん (建築家)

YONG architecture studio 主宰。

1983年東京出身。

横浜でストリップ劇場跡を改修したシェアスタジオ「旧劇場」を始め、商店街の空き店舗を活用した設計事務所兼シェアキッチン「藤棚デパートメント」、空き倉庫を活用したシェアアトリエ「野毛山kiez」など、地域のストックを活用した拠点づくりを展開。

2020年より長野県北佐久郡立 科町地域おこし協力隊。

横浜と長野で二拠点活動中。

#### プロジェクト紹介



飯塚 洋史さん (quod, L<u>LC 共同代表)</u>

神奈川生まれ。小学校までにほ ぼ47都道府県をまわる。

東京大学大学院にて、Creative Classと都市の関係、third place について研究。

2008年から(株)日本政策投資銀 行に勤務。

2017年にCreative Classのギルドであるquodを共同創業。地域のプラニング・ブランディングを考えると共に、それを形にする物件開発や仕組みづくり・事業づくりに取り組む。

企業提携企画やファイナンス思 考に強みを有する。

2020年から富山と東京の二拠点 居住をスタート。趣味は自転車や トレラン。



尾形誠治さん

ネットワーク営業に28年間従事、平成25年よりコンサル部門へ 異動後全国の自治体を訪問し ICT 利活用による地域の課題解決に取り組む。

東北総通局 地域課題解決マッチ ング会「働き方改革」、長野県立 科町「地方が生き残るためのテレ ワークセミナー」、近畿総通局

「働き方改革×地方創生」他地方 公共団体向け等のセミナー講師実 績条数

総務省ふるさとテレワーク推進 事業で参加の塩尻市では弊社業務 をテレワークによるBPOを実現 し、塩尻市の雇用創出を行う。ま た、立科町でテレワーク推進事業 のアドバイザーを務める。

総務省地域情報化アドバイザー。